

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (都道府県分) 個票

自治体名 高知県

本事業の担当部局名 子ども・福祉政策部子育て支援課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名	ライフデザイン支援事業	新規/継続 (一般財源での 実施も含む)		新規			
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和8年度		
総事業費(A)(円)	23,436,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	23,436,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	23,436,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役員費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計	
	総事業費	23,436,000	0	0	0	23,436,000	
	対象経費支出予定額	23,436,000	0	0	0	23,436,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本県においては、少子化対策を「高知県元気な未来創造戦略(以下、「創造戦略」という。)の中に位置づけ、「若者の定着・増加」と「婚姻数の増加」による「出生数の増加」により、若年人口の減少傾向に、4、5年後までに歯止めをかけ、おおむね10年後には令和4年度の水準まで回復させることを目指す。</p> <p><本個別事業の位置付け> 学生や若い世代の将来に対する不安を払拭し、多様なライフイベントにおいて自律的選択ができるよう、ライフデザインイベントやセミナー等を実施し、将来のライフデザインを希望をもって描くことができる環境整備に取り組む。</p>						

個別事業の内容	番号	項目	内容
	1	ライフデザインイベント・セミナー実施	<p>学生や若い世代の将来に対する不安を払拭し、多様なライフイベントにおいて自律的選択ができるよう、高校や大学、企業と連携してイベントやセミナーを実施する。</p> <p>【イベント・セミナーの内容】 ①大学生・若手社員向けと②高校生向けに分けて実施する。</p> <p>①大学生・若手社員向け ■大型トークイベント(1回) ・未婚・既婚、県内・県外在住を問わず幅広いゲストを想定 ・「それぞれの幸せ観」を語り、ライフデザインについて考えるきっかけを提供 ■プラン作成セミナー ・基礎講座と参加者がライフプランを実際に作成する「集合型」(100名×3回)と、事業所が好きなテーマで実施する「オンデマンド+ワーク型」(50箇所:事務所・大学ゼミ等)を想定(後者はオンデマンド用の動画を作成、各テーマに応じた著名な講師を起用) ・テーマはマネープラン、キャリア形成、結婚・子育て、暮らし・人生、等</p> <p>②高校生向け(3回×3校) ・高校と連携して実施。各校で①ライフデザイン講座、②ロールモデル交流会、③ワークショップの順に開催し、ライフデザインに対する意識を醸成する。</p>
2	HP構築	<p>【HPの内容】 自身のライフプランを作成できるシミュレーションや、ゲーム感覚で学べる学習ツールを搭載し、将来のライフデザインを希望どおり描けるよう、人生設計のヒントとなるような知識やデータを充実させる。また、イベントやセミナーの動画も掲載し、参加者以外にも広く波及させる。</p> <p>【広報・周知の内容】 主にSNS(YouTube、X、Instagram、TikTok等)を活用してライフデザインイベントやHP等の広報・周知を図る。</p> <p>【動画の内容】 ライフデザイン関連のイベントやセミナーの様子を撮影し、ショート動画を複数作成する。SNSやHP等で配信し、参加者以外にも広く波及させる。</p>	
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)></p>			

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	1.64 (R9)	1.25 (R6)
	安心して「結婚」「妊娠・出産」「子育て」できる社会になっていると考える人の割合		%	50 (R9)	26.1 (R7)
	①理想的なこどもの人数②現実に持たたい子どもの人数		人	双数値の上昇・ 双数値差の縮小 (R8)	①2.14 (R7) ②1.77 (R7)
	平均初婚年齢(夫・妻)		歳	年齢低下 (R8)	夫30.6歳 (R6) 妻29.5歳 (R6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.25 (R6)	
	婚姻件数		件	2,071 (R6)	
	婚姻率			3.2 (R6)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	ライフデザインイベント・セミナーの参加者数	人	1,800 (R8年度)	-
	②	HPのPV数	回	25,000 (R8年度)	-
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	-
	④	将来のライフデザインを考えるきっかけとなった感じた人の割合	%	80 (R8年度)	-
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					